

## 農林漁業現地情報（一般情報）

### 大豆の事例

#### 6 農林水産物の流通加工対策・消費者対策の推進

JAが大豆加工施設を建設

〔茨城・日立市〕

- 地元転作大豆と名水でつくった豆腐が好評 -

JA茨城ひたちは、「とうふ工房名水亭なか里」（勝間田守代表）を平成15年4月11日にオープンさせ、地元産の転作大豆と良質の湧水でつくった豆腐が人気を呼んでいる。

同施設は、転作大豆の消費拡大のため「食材加工直販施設建設事業」（総事業費3,300万円、県・市2,200万円）を導入し建設したもの。

この豆腐は、香りと甘みが強く、市販のものより値段がやや高めなもの、毎日200丁の限定販売が連日売り切れるほど好評を得ている。

同工房では、豆腐のほかにも「釜揚げ豆腐」、「豆乳」、「おから」などの商品も販売している。また、水は無料で提供されているため、同施設には数日おきに水くみにくる利用者も多い。

同工房では、「当面は豆腐等の製造販売に専念し、10月ごろから豆腐を主体とした加工食品にも取り組みたい」と話している。

連絡先：日立市入四間町821-1

とうふ工房名水亭なか里

(電)0294-22-6025